



池田 宏

三俣未来振興対策は進捗しているか

質問

先ずこの度の中越地震で被災され悲しくも死亡された方々に衷心よりお悔やみを申し上げ、被災された皆様にも心からお見舞いを申し上げます。一刻も早い復旧と復興を願うものであります。総被害額3兆円ともいわれるこの激甚災害発生により、わが町が避けて通れない三俣未来振興対策検討会に遅れの支障が出ていますが、現状について、及び今後の対策として国県に対し現行法プラスアルファの強い要望をしているか。またダムが中止して2年が過ぎたが、来年度事業の項目を絞っても着工する対策の決断を計るべきではないか伺います。

町長答弁

地元から8月25日要望が出された後、四者の初会合を9月15日に開きました。震災による順延もありましたが、次回5回目を12月15日に行います。激甚災害が発生し大変な状況でありませんが、四者で協力して三俣

一般

質問

振興対策事業費に支障がないよう対応していきます。

言われるとおりダムの中止は特殊事情であって、現行法だけによる対応でなくプラスアルファの対応が必要であり、今後も国県に強く要望していきます。早期に振興事業を行う為の主要事業の絞り込みなどについては、地元及び国県と協議中であるので、今後時期を見て対応して行きたいと思えます。

地震に対する防災対応について

質問

①地震発生時の初動連絡体制に今後の検討が必要ではないか②災害対策本部である役場庁舎に非常電源装置が必要ではないか③停電にならない送電線路の網羅対策を計るよう東北電力に要請をすべきである④災害時に情報は最も必要であり重要である。NHKにラジオ電波難聴地区の解消を強く要請するべきである。

町長答弁

①この度を教訓にして職員は災害と感じたら連絡が無くとも役場へ自主的に集合する事にしました②庁舎に非常電源の対策をする事にしました③東北電力等に対応していきます④再度NHKに要請して対応します

質問

独立独立歩の宣言をして財政豊か誇示してきて

た我が町であります。最大収入源である町税の減少及び町税滞納額約20億円、他会計への補助・助成金14億円、又国の三位一体の改革による補助金・助成金の減少等々により、町の財政内容はついに財政硬化状態が始まっています。いま決断と実行を持って対処しなければ、浮かぶ瀬もない重症となります。発表され

た行革、事務事業見直しはやるのか伺います。

町長答弁

事務事業の見直しはどうしてもやらなければなりません。不況や自然災害のためなどと言いつてはすまない。財政膠着の状態に早期に手が打てなかったことは反省しています。借金で対応はできませんので、ロープウエー事業は民間委託も考慮した中で真剣に対応していきますのでご協力をお願い致します。



公民館に急ぎよ集められた各種電源装置